

当帰芍薬散

とうきしゃくやくさん

【効能又は効果】

筋肉が一体に軟弱で疲労しやすく、腰脚の冷えやすいものの次の諸症：貧血、倦怠感、更年期障害（頭重、頭痛、めまい、肩こり等）、月経不順、月経困難、不妊症、動悸、慢性腎炎、妊娠中の諸病（浮腫、習慣性流産、痔、腹痛）、脚気、半身不随、心臓弁膜症

※必ず医師の指示のもと服用してください。

池野医師の書籍紹介

Dr.イケノの

思春期お悩み相談室

漢方薬で癒すところとカラダ

著：池野一秀

価格：3,278円（税込）

B6判・180頁

発行：新興医学出版社



当院1階売店
「ハーモニー」
にて好評発売中!

長野県の冬は寒いので、冷え性の方も多いのではないでしょう。冷え性の治療は漢方薬の得意分野です。冷えの部位や原因によって、いくつかの処方が考えられるため、漢方医にとっては悩ましい選択となります。

その中で、手足の先が冷え、むくみややすく、頭痛・腹痛や下痢を訴えがちな若い女性の場合、**当帰芍薬散**が有効です。余分な水分を取り、細い血管の血流を良くする働きが期待できます。女性は男性に比べ、骨盤内

の内臓の血流が悪いことがあります。そうしたケースでは、血液が十分に流れると卵巣の機能も上がるため、女性にとって大切なホルモンであるエストロゲンの分泌が高まります。エストロゲンは、月経を整え、皮膚をみずみずしく保ち、まつ毛や髪の毛を綺麗にします。当帰芍薬散は、若い女性の健康と美容にイチオシの処方です。

（小児科部長 池野一秀）

漢方薬で癒す
ところとカラダ

18

当帰芍薬散
とうきしゃくやくさん

